



沼津西ロータリークラブ週報



人類に奉仕するロータリー

2016～2017 年度

第 26 巻 05 号

2016 年 8 月 4 日

● クラブテーマ ●
入会し みんな幸せ ロータリー

■■ 本日のプログラム ■■
クラブ協議会 前年度事業・決算報告

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1197 例会 会長挨拶◆◆

沼津西ロータリークラブが誕生した1991年、同じ年に誕生したのがリナックスでした。まだまだ小さな存在だったインターネット上で、ひっそりと産声を上げたのです。リナックスといってもご存じの方は、ほとんどいません。しかし世界中のパソコンを動かしているのは、ウインドウズとリナックスだ、と言えば、その存在の大きさが分かります。

社会基盤として、縁の下の力持ちとして、まさに生活を支えているパソコンが本格的に登場したのは、1981年8月12日でした。IBM PC の誕生です。当時 IBMは時間的な余裕が無かったこともあり、パソコンの基本的な素材を外部に委託しました。インテル社製の中央演算装置とマイクロソフト社の基本ソフトです。ウインテルの誕生です。こうしてロータリーの友 ビル・ゲイツ氏が世界一の太富豪に上り詰める、はしごの前にたどり着いたのです。

ウインドウズ95によって、パソコンブームは頂点に達します。ひさしを貸したつमोरのIBMも、やがて母屋を乗っ取られたことに気づきます。何億円もする巨大なコンピューターを、ほぼ独占販売していた超優良会社IBMは、存亡の危機に瀕します。IBMが潰れるかもしれない、と言えば、トヨタ自動車が倒産するかもしれない、と同じほど現実味がない冗談だったのですが、当時真顔でビジネスマンは囁きあったのです。そんな瀕死の巨像を蘇らせたのが、お菓子の会社ナビスコのトップを務めたルイス・ガスナーでした。「巨象も踊る」という本に描かれています。コンピューターというハードを売るのではなく、solution を提案する、つまりは、それぞれの会社が抱える問題に対して解決策を提案する、というビジネススタイルに変身したIBMは、再びビッグ・ブルーと呼ばれる優良会社に返り咲いたのです。

さてこうした激動の時代を生き抜いたのが、リナックスです。現在年間のパソコンの出荷台数 3 億台、そしてスマートフォンの出荷台数 13 億台と言われます。パソコンの 85% はウインドウズですが、スマートフォンの 90% 近くはグーグルが提供している無償の基本ソフトアンドロイドで動いています。そして、このアンドロイドの原版がリナックスなのです。打倒ウインテルの目標がスマホの登場で、一矢(いっし)を報いた形になっています。パソコンの心臓部はインテル社製。そしてスマホの心臓部は英国ARM社製の設計図に基づいています。先月ソフトバンクが 3兆円で買収した、あの会社です。

さてこれかの10年、IT の世界がどのように変わっていくか、眼が離せません。

8月のプログラム

1198回 12:30 8月18日(木)	ニューウェルサンピア沼津 加藤学園インターアクトクラブ 年次大会参加報告 加藤学園IAC
1199回 12:30 8月25日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム(規定審議会の変更について) 名古屋会長

9月のプログラム

1200回 12:30 9月01日(木)	ニューウェルサンピア沼津 会員増強セミナー 報告 会員維持・増強委員会
1201回 12:30 9月08日(木)	インジェクションスピーチ 新会員2名 永井克彦君・山本宜司君 理事会④
1202回 12:30 9月13日(火)	沼津リバーサイドホテル ガバナー公式訪問

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告(会員総数 27名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1197 回	27 名	24 名	-	88.89 %
1195 回	27 名	22 名	2名	88.89 %

●欠席者(3名)

室伏博子、下原満知子、渡邊勝也

●他クラブへの出席者

名古屋良輔、植松 正 (7/31 地区財団セミナー)
重光 純 (8/1 沼津柿田川RC)
久松 但 (8/2 沼津北RC)

●スマイル報告(本日のスマイル 29,000 円)

1. 成田みちよ：誕生日のお祝いありがとうございます。
 2. 久松 但、3. 重光 純：入会記念日のお祝いありがとうございます。
 4. 田村治義：前年度の事業決算報告をさせていただきます。一年間ご協力を頂き、ありがとうございました。
 5. 杉山真一：本日のクラブ協議会、よろしくお願いします。
 6. 芹澤貞治：先週の狩野川花火での例会では、クラブ管理運営委員会の皆様、ありがとうございました。本日は、出席表彰、ありがとうございます。
 7. 重光 純：今年度も、よろしくお願いします。
 8. 田村治義、9. 植松 正、10. 名古屋良輔、11. 久松 但、12. 重光 純、13. 芹澤和子、14. 杉山真一、15. 土屋昌之、16. 上野祥行
- ：本日は、出席表彰、ありがとうございます。

会 長	名古屋良輔	幹 事	土屋昌之
広報委員長	上野祥行	編 集 者	杉山真一

17. 鶴田龍聖：皆様方の、心遣いに感謝します。
 18. 鈴木和憲：2015-16年度100%出席しました。
 19. 鈴木良則、20. 瀬川ゆう子：出席表彰の皆様、おめでとうございます。
 21. 名古屋良輔：7月は、116.77キロを走りました。
 22. 名古屋良輔：上野祥行編集長、1ヶ月間、御苦労さまでした。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①沼津RC
 8月05日（金）⇒夜間例会（前会長幹事慰労会ならびに会長幹事奨励会）
 8月12日（金）⇒お盆休会
 ＊MU受付 11:30～12:30 沼津リバーサイドホテルにて
 ②富士山吉原RC
 8月11日（木）⇒祝日休会 MUは行いません。
 ③沼津北RC
 8月16日（火）⇒裁量休会（MU受付 11:30～12:30）
 ④沼津柿田川RC
 8月15日（月）⇒裁量休会
 ＊サインのみメイクアップ受付有り

2. 報告・連絡事項

- ①本日は、理事会があります。理事の方はよろしくお願ひします。
 ②次週11日は、祝日休会です。
 ③次々週18日は、加藤学園IACの卓話です。エコキャップがありましたらご持参下さい。

理事会報告

1. 報告事項

2016-2017年度の役員改正の掲載依頼を沼津朝日と静岡新聞にしました。

平成28年7月31日にグランシップ静岡で行われた「地区ロータリー財団セミナー」に名古屋会長・植松ロータリー財団委員長が参加。登録料、交通費実費を支給する。

2. 協議事項

- ①9月度のプログラムの件 クラブ管理運営委員長 宮島賢次君 ⇒承認
 ②9・10月の座席の件 SAA芹澤和子君 ⇒承認
 ③新入会員推薦の件
 成田みちよ君の推薦により会員推薦者あり。調査をすることとする⇒承認
 ④国際ロータリー第2620地区2019-20年度ガバナー候補者推薦の件
 候補者なしとして報告する。⇒承認
 ⑤静岡第3分区より要請があるIT推進者の件
 重光純君を IT 推進者として申請する⇒承認
 ⑥規定審議会報告とクラブ細則の変更について
 8月25日のクラブフォーラムで、規定審議会報告を行い、何点かの変更点について意見を聞き後日理事会で、細則の変更があるとみなす場合は、細則のたたき台を作成し、総会にかける流れとする ⇒承認
 ⑦4クラブ合同ゴルフコンペについて
 地区からロータリー財団100周年に関して企画の要請あり。4クラブ合同コンペに100周年の冠をつけ、寄付をつるチャリティゴルフとする案が出る。久松ゴルフ委員長に他クラブとの調整を依頼する。⇒承認

クラブ協議会《前年度事業・決算報告》

前年度幹事 杉山真一君

本日のクラブ協議会は、2015-2016年度の事業報告及び決算報告を各委員長より発表して頂きました。各委員会ごとの、活動報告に対する田村会長の総評は以下の通りとなっています。

◎クラブ管理運営委員会：名古屋委員長発表

第1145回から第1192回まで、48回の例会プログラムを取り纏めて頂き有難う御座いました。今年度はIAC指導者講習会や第3分区IM、25周年記念事業など多くのイベントが有り、大変であったと思います。

◎クラブ広報委員会：重光委員長発表

毎回私の纏まりの無い会長挨拶の編集に御苦労をお掛けしました。また、イベントの広報を静岡新聞などの報道機関にこまめに投げ込みをして頂き、RC活動の地域への紹介が出来たと思います。

◎会員増強維持委員会：芹澤和子委員長発表

期首26名から大沼・渡邊・神尾会員の入会により上期では29名となり、25周年までには30名の期待をしたところですが、諸般の事情により期末迄に4名の退会者が発生して累計1名減と残念な結果となりました。

◎奉仕プロジェクト委員会：鈴木博行委員長発表

3大奉仕委員会の活動と併せ、今年度はスポンサークラブとして初めて担当するIAC指導者講習会の開催に伴い、特任の鈴木委員長・室伏副委員長、お疲れ様でした。特に鈴木委員長には急な委員長交代でご苦労をお掛けしました。

◎ロータリー財団委員会：久松委員長発表

寄付活動がメインとなる事業ですが、財団に1人150ドル、米山奨学会に1人16000円

米山記念館に1人3000円夫々実行しガバナー補佐を輩出しているクラブとして地区目標を達成することが出来、皆様のご協力に感謝申し上げます。

◎S・A・A：本村会場監督発表

7月2日から6月30日まで延べ48回、例会の会場監督として、スムーズな運営に努めて頂きました。クリニックの院長職の立場で時間を確保する事は、大変であったかと思ひます。

◎会計：植松会計担当発表

例年に比べて事業が多く、会計処理も多岐に亘っている中、経理のスペシャリストのお二人が見事に仕分けして頂きました。

各委員会とも予算内に収まり、25周年を終えた会計の割にスマイル収入の増額等により特別会計の収入が増えた結果、収支は当初予想より改善されました。

皆様方のご協力を賜り有難う御座いました。25周年記念例会部分が、記念誌編纂中のため周年積立金会計よりの部分が締め切り切っておりませんが後日の報告とさせていただきます。

会員皆様には、1年間ご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。





沼津西ロータリークラブ週報



人類に奉仕するロータリー

2016～2017 年度

第 26 巻 06 号

2016 年 8 月 18 日

● クラブテーマ ●
入会し みんな幸せ ロータリー

■■ 本日のプログラム ■■
インターアクトクラブ 年次大会参加報告 加藤学園 IAC

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30 点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1198 例会 会長挨拶◆◆

これまでに人類が撲滅に成功した感染症は、たった一つしかありません。天然痘です。人類の歴史は感染症との戦いでした。感染症による犠牲者の数という点では、天然痘、ペスト、そしてスペイン風邪が代表です。15 世紀コロンブスらによる新大陸上陸により、アメリカ大陸では 50 年間で人口が 8,000 万人から 1,000 万人に激減。14 世紀のヨーロッパでは、黒死病といわれるペストにより、全人口の 1/4 から 1/3 にあたる 2,500 万人、そして 1918 年流行したスペイン風邪では、世界で 4,000 万人以上が死亡。これは現在で言えば、一億 2 千万人の犠牲に相当します。

感染症が病原菌によって引き起こされる、という話になると、いきなり 19 世紀に飛んで、ローベルト・コッホ、ルイ・パスツールを私たちは思い出します。しかし、これは明らかに歴史を教える側の怠慢なのです。

我々の常識とは異なり、感染症の伝染性を発見したのは、イスラーム世界を代表する医学者イブン・スィナーであり、11 世紀の「医学典範」において隔離が感染症の拡大を止めること、体液が何らかの天然物によって汚染されることで感染性を獲得することを記述。14 世紀にイブン・アル＝ハティーフはイベリア半島における黒死病（ペスト）の流行において、衣類・食器・イヤリングへの接触が発症の有無を左右していることを発見。これを受けて、イブン・ハーティマは「感染症は微生物がヒトの体内に侵入することによって発症する」との仮説を打ち立てました。

こうした我々のイスラームへの無知に対する代表的警告といえば、1993 年オックスフォード大学イスラーム研究センターにおけるチャールズ皇太子の講演「イスラームと西洋」です。『イスラームの性格について西洋の側に多大な誤解があるとすれば、我々の文化や文明が如何にイスラーム世界に恩恵を受けているのかに関して大いなる無知があるためである。——例えば我々はスペインにおける 8 世紀から 15 世紀までのイスラーム社会・文化の 800 年の重要性を過小評価してきた。——今日のヨーロッパが誇りにしている特徴の多くは、ムスリムスペインに端を発している。外交、自由貿易、通航の自由、学術研究の方法、エチケツト、ファッション、代替医療、病院はイスラーム世界の都市に由来する。中世イスラームは非常に宗教に寛容であり、

ユダヤ教徒やキリスト教徒がその信仰を实践することを許容したが、不幸にもそれは数百年たっても西洋が真似の出来ないことであった』

文明の衝突が叫ばれる現在、我々は今一度こうした歴史を振り返る必要があるのです。

8月のプログラム

1199回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム（規定審議会の変更について）名古屋会長
8月25日（木）

9月のプログラム

1200回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 会員増強セミナー報告 会員増強・維持委員会
9月01日（木）

1201回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 イニシエーションスピーチ
9月08日（木） 永井君、山本君 理事会④

1202回 12:30 沼津リバーサイドホテル ガバナー公式訪問 生子哲男ガバナー
9月13日（火） 移動例会、曜日変更

9月22日（木） 祝日休会

1203回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム②
9月29日（木） 奉仕プロジェクト委員会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 27名）

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
1198 回	27 名	23 名	—	85.19 %
1196 回	26 名	18 名	5名	88.46 %

●欠席者（4名）

井上武雄、神尾栄一、室伏博子、渡邊勝也

●他クラブへの出席者

鈴木博行（8/16 沼津北RC）

●ゲスト

1. 松本 英教様：加藤学園 IAC 顧問
2. 渡辺あゆみ様：加藤学園 IAC 会長
3. 西島あみ様：加藤学園 IAC 副会長

●ビジター

1. 亀山昌美様：沼津北RC

会 長	名古屋良輔	幹 事	土屋昌之
広報委員長	上野祥行	編 集 者	杉山真一

●スマイル報告（本日のスマイル 8,000 円）

1. 名古屋輔：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 名古屋輔、3. 土屋昌之、4. 杉山真一：本日は、加藤学園IACの皆様、年次大会報告、よろしくお願いします。
5. 鈴木和憲：白馬岳、杓子岳、白馬鎚ヶ岳、3泊4日で、縦走しました。
6. 鈴木良則：所用につき、早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津柿田川RC

8月22日(月)→26日へ

*サインのみMU受付有り

②富士RC

8月24日(水) 休会

MU：ホテルグランド富士フロントにて

12:30-13:30

2. 報告・連絡事項

- ①9月13日（火）沼津リバーサイドホテルでのガバナ一公式訪問の出欠席をご記入ください。

臨時理事会報告

協議事項

①新会員推薦の件

成田みちよ君より新会員の推薦書の提出あり。

⇒賛成承認。

2016～2017年度国際ロータリー 第2620地区(静岡・山梨) インターアクト第43回年次大会報告

加藤学園高等学校インターアクトクラブ
会長 渡邊あゆみ 副会長 西島あみ

本年度の年次大会は、7月30日・31日の日程で静岡県西遠女子学園中学校・高等学校と三ヶ日青年の家を会場として行われました。

1日目は、視聴覚障害者施設「WITH」所長の斯波千秋さんによる講演がありました。WITHでは広報浜松な

どの点字の印刷をWITHの仲間とともに協力しながら仕事として行っていたり、WITHに通っている人たちが食事や話をしたり、仲間との交流もして、楽しく仕事をしています。一番印象に残ったのは「障害者や健常者などという区別をするのはやめよう」という言葉でした。自分にできないことがあればどんな人でも障害者であるし、少し手助けするだけで誰でもいきいきと生活できるということを実感しました。その後、西遠女子学園では校内オリエンテーションであるクイズラリーを行い、他の高校のインターアクトの生徒との交流をはかることができました。

夜は三ヶ日青年の家へ移動し分科会が行われ、それぞれの高校の日ごろの活動内容についての話し合いをしました。回収したアルミ缶でアルミ缶アートを作成した学校や、日々の活動内容をまとめた新聞を発行している学校もありました。この話し合いでは、自分たちの日ごろの活動の良い部分と反省することなど、これからの活動に活かせる話が聞くことができました。

2日目は、航空自衛隊浜松基地広報館(エアパーク)の見学をしました。航空自衛隊の戦闘機を間近で見ることができ、貴重な体験ができました。最後に西遠女子学園に戻り、ロータリー海外研修生の話を聞き、海外での活動したことや現地の方との交流の話をたくさん聞くことができました。

この2日間を通じて普段聞けない話や体験ができ、大変ためになる2日間だったと感じました。また、他の高校のインターアクトの活動内容が聞け、私たちも話から学ぶことがたくさんありこれからの交流の場も大事にしていきたいとあらためて感じました。

この2日間で学んだことを活かし、これからもよりよい活動をしていきたいです。



-----7月分出席一覧-----

額川 (2, 1)	久松 (0, 4)	井上 (3)	神尾 (3)	宮口 (3, 1)	宮島 (④) +2	本村 (3)
室伏 (2)	永井 (3)	名古(④)+2	成田(3, 1)+2	芹澤和 (④)	芹澤貞 (④)	重光(0, 4)
下原 (3)	杉山 (④) +1	鈴木博 (④)	鈴木和 (④)	鈴木良 (2)	田村 (3, 1)	土屋 (④)+1
鶴田(④) + 1	植松 (④) + 1	上野 (3)	渡邊勝 (④)	渡邊亀 (2)	山本 (3)	
			例会出席%	77 . 36 %	地区報告%	88 . 68 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



沼津西ロータリークラブ週報



人類に奉仕するロータリー

2016～2017 年度

第 26 巻 07 号

2016 年 8 月 25 日

● クラブテーマ ●
入会し みんな幸せ ロータリー

■■ 本日のプログラム ■■
クラブフォーラム(規定審議会の変更について)

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1199 例会 会長挨拶◆◆

本日はクラブフォーラムです。三年に一度開催される規定審議会の結果をお知らせすると同時に、みなさんにもこれからのクラブのあり方を考えていただきます。

今月は会員増強月間です。規定審議会の結果の中には、会員種類に関する柔軟性、という項目もあります。私の邪推によれば、RI が考えていることは人頭分担金を増やすことしか頭にない、と言ったら言い過ぎでしょうか。

クラブの裁量で、「準会員」、「家族会員」、さらに「法人会員」という種類を設けても良い、と書かれています。まるでゴルフ場の会員権そのものです。例えば、会費は要らないが、毎回の例会においては食事代を払ってもらう、という準会員を設けることも可能です。

ただし、人頭分担金は必ず徴収すること、そして RI には正会員として報告すること、とあります。RI の懐は全く傷まないようになっています。実に巧妙です。リーマン・ブラザーズも真っ青です。

柔軟性が高まるということは、こんなことも可能になります。どうしても例会時間に例会場に来ることができない会員。そんな時は会社のカメラの付いたパソコンの前に座り、スカイプを起動します。例会場でも同様にスカイプを起動し、パソコンの画面で会長挨拶、幹事報告、そして卓話を同時中継で参加すれば良いことになります。

採択された制定案の例を挙げると、

- (1) クラブ会計を理事会メンバーと規定する
- (2) CLP に基づく 5 委員会を必須とする
- (3) 広報を公共イメージ委員会とする
- (4) 入会金の規定を全て廃止し、ロータリアンとなれる見込者の枠を増やす
- (5) クラブ例会と出席にクラブの柔軟性を認める件
- (6) 出席免除規定に健康上の理由のほか、子どもの誕生の場合 12 ヶ月を超えて欠席可能とする
- (7) 出席免除規定に自クラブまたは他クラブに 20 年以上在籍を加えるなどでしょうか。ロータリーの友誌 8 月号、P48-49 に記載があります。ご一読ください。

自分たちのクラブをどのようなものにするか。それは、みなさんの考え方一つなのです。

9月のプログラム

1200回 12:30 9月01日(木)	ニューウェルサンピア沼津 会員増強セミナー報告 会員増強・維持委員会
1201回 12:30 9月08日(木)	ニューウェルサンピア沼津 イニシエーションスピーチ 永井君、山本君 理事会④
1202回 12:30 9月13日(火)	沼津リバーサイドホテル ガバナー公式訪問 生子哲男ガバナー 移動例会、曜日変更
9月22日(木)	祝日休会
1203回 12:30 9月29日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム② 奉仕プロジェクト委員会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告(会員総数 27名)

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
1199 回	26 名	21 名	-	80.77 %
1197 回	27 名	24 名	0名	88.89 %

●欠席者(5名)

久松 但、井上武雄、神尾栄一、室伏博子、永井克彦

●他クラブへの出席者

成田みちよ(8/22 沼津柿田川RC)
久松 但(8/23 沼津北RC)

●スマイル報告(本日のスマイル 16,177 円)

1. 渡邊勝也：入会記念日のお祝いありがとうございます。
2. 名古屋良輔、3. 土屋昌之：クラブフォーラム、よろしくお願いします。
4. 鈴木良則：残暑厳しい折、健康に気をつけましょう。
5. 宮島賢次：出席表彰、ありがとうございました。
6. A.Bテーブル、7. M.Dテーブル、8. C.Eテーブル：テーブル会残金です。
9. 成田みちよ、10. 渡邊勝也：所用につき、早退させていただきます。

会 長	名古屋良輔	幹 事	土屋昌之
広報委員長	上野祥行	編 集 者	杉山真一

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

ありません

2. 報告・連絡事項

ありません

クラブフォーラム(規定審議会の変更について)

2016規定審議会での決定を受けて、クラブとして裁量できる範囲が広がりました。今日のクラブフォーラムで検討していただいた上で、みなさんのご意見をもとに理事会にて細則改定案を審議したいと思います。

クラブとして、とりあえず検討しなければならない点は以下のとおりです。

(1) 例会の回数(週最低二回は必要)

(2) 会員種類創設の必要性の有無

(3) 入会金の取り扱い

忌憚のないご議論をお願い申し上げます。

(会長 名古良輔)



幹事 土屋 昌之

本日は、規定審議会で決定した変更項目について、3つのテーマを各テーブルで議論していただき、発表していただきました。議論していただいたテーマと発表内容は以下をご参照ください。

1) 例会の回数について

・ 現行のまま4回でよい (ほとんどのテーブルがこの

意見でした。)

・ 回数を減らし浮いたお金を他に有効に使うという考えもある。

2) 会員種類創設の必要性について

・ 現状のままでよい (ほとんどのテーブルがこの意見でした。)

・ 必要性があればその都度検討すればよい。

・ 退会した方を対象に、準会員として受け入れてもよいのではないかと。

・ 法人会員を設けてもよいのではないかと。但し、厳正な入会審査を行い、しっかりと理解していただいた上での入会が必要となる。

3) 入会金の取り扱いについて

・ 現行通り入会金をいただいた方がよい。(ほとんどのテーブルがこの意見でした。)

・ 入会時の必要経費の為、現状のままの方が混乱しない。

・ 同じ会社で後継者が入会の場合は、入会金を免除すべきではないかと。



クラブフォーラム中の会場内の様子①



クラブフォーラム中の会場内の様子②